

知らないと損するコストとルール



リスクを把握して利益を伸ばす！
信用取引講座











Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

【本動画のゴール】
現物取引にはない「信用取引のコスト」を理解する

1. 当社の信用取引・信用取引のメリットをおさらい

2. 買建・空売り**共通**のコストとリスク

3. 買建・空売り**特有**のコストとリスク

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.



当社の信用取引と信用取引のメリットをおさらい

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

当社の信用取引は低コスト！

取引手数料・・・　0円

制度買方金利・・・2.30%※年率

一般買方金利・・・2.75%※年率

貸株料・・・1.10%※年率

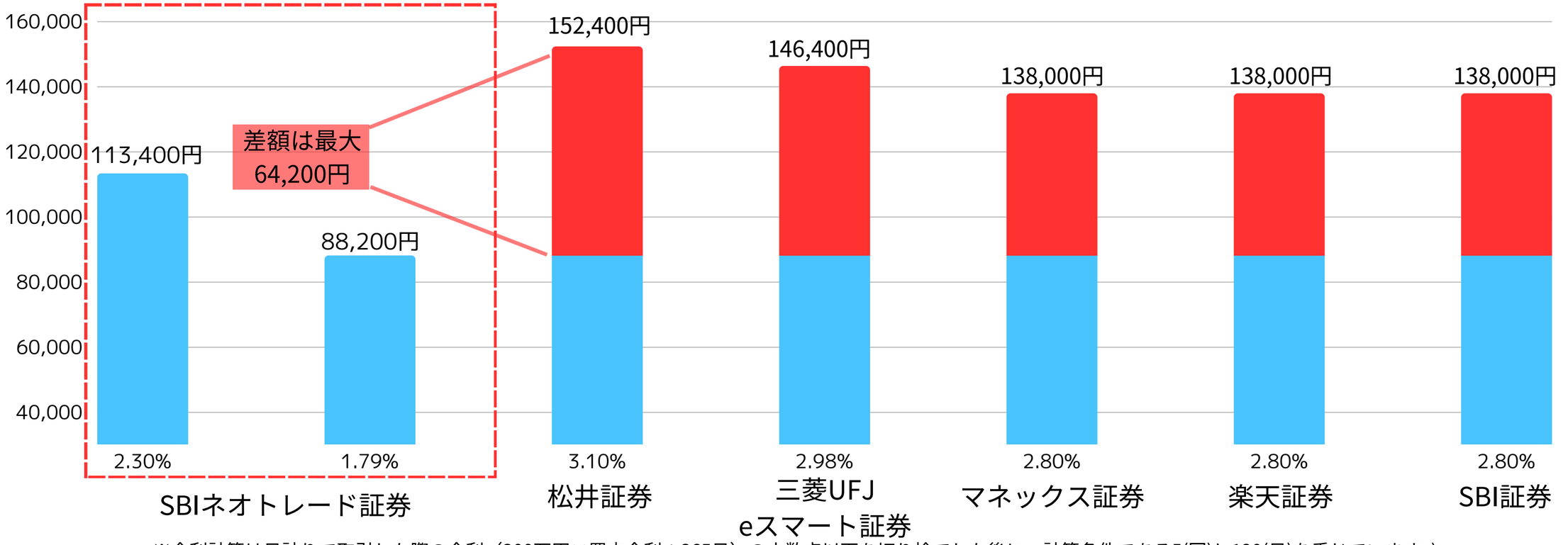
※その他お取引の区分や保有期間によって「信用取引管理料」や「名義書換料」などが発生いたします。
　信用取引における手数料・諸経費は当社ホームページをご確認ください。
※2026年9月30日時点

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

当社の信用取引は低コスト！

～制度信用取引の買方金利※を比較！～

※買建玉の約定代金総額に対して毎日発生する諸経費



※金利計算は日計りで取引した際の金利（300万円×買方金利÷365日）の小数点以下を切り捨てした後に、計算条件である5(回)と120(日)を乗じています。)

※比較対象範囲は、主要ネット証券5社となります。
※主要ネット証券とは、ネットでの売買を主とする証券会社の内、売買代金上位5社のSBI証券、楽天証券、マネックス証券、松井証券、三菱UFJ eスマート証券（順不同）を指します。（2026年9月30日　当社調べ）
※各社の大口取引優遇や期間限定のキャンペーン・1日信用取引等は条件が異なる為、掲載しておりません。
※主要ネット証券5社の金利は、2026年9月30日時点当社調べのものです。
※当社の金利・貸株料は2026年9月30日時点です。

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

信用取引のメリットをおさらい！

空売り

同一資金での回転売買

保有株を有効活用

ライト信用

- 申し込みに投資経験不要
- レバレッジ：1倍
  新規注文は自己資金内に限定

信用取引

- 建玉上限が20億円ボリュームのある取引
- レバレッジ：約3.3倍
  資金以上の取引が可能

※ 空売りは、配当落調整金・逆日歩等の支払いが発生する可能性がございます。
※ 信用取引は、手元資金以上の損失が発生する場合がございます。また、空売りは株価の上限がないため
※ 当社でリスク管理の観点から過度な取引であると判断した場合、お客様へのヒアリングや取引の制限を行う場合がありますのでご留意ください。

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.



【買建玉・空売り共通】
コスト/諸経費の発生・リスク

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

リスク1　信用取引による損失の拡大

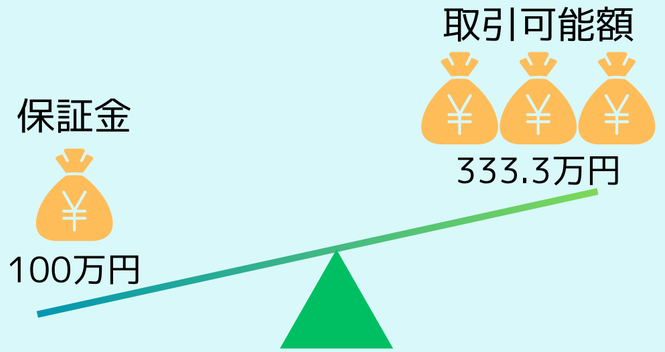
例）100万円分の金銭が口座内にある場合

現物取引

100万円分を買付可能
株価はマイナスにならないため、
投資資金以上のマイナスにはならない
※手数料が無料の場合

信用取引

100万円を担保に、**約333万円**分の取引が可能



信用取引を用いて資金以上の取引を行い、
株価の動向が事前の予想と異なった場合には、
現物取引よりも大きな損失になることも・・・

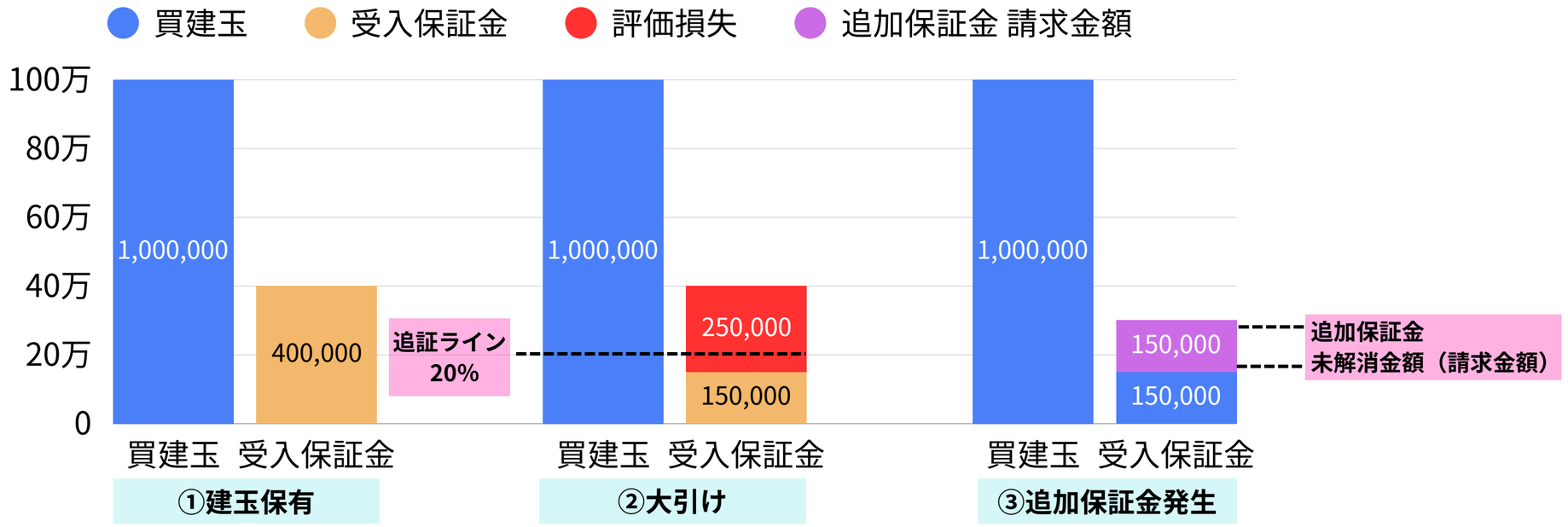
Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

リスク1 損失拡大による追証発生（おいしょう）

おさらい!

追証（追加保証金）とは？

建玉代金に対する**受入保証金**が大引け（15：30）時点で最低維持率である**20%**を下回った場合に、
追加して求められる保証金（追加保証金）のこと。



① 受入保証金40万円分ある状態で、100万円分の買建玉を保有する

② 評価損失が25万円発生した状態で大引けを迎える

③ 大引け時点の保証金預託率は、
受入保証金15万円（40万円-評価損失25万円）÷買建玉代金100万円×100＝15%となり追証が発生

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

リスク1 損失拡大による追証発生

解消期限

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12

大引け時点で20%を割り込んだ！

翌々営業日の12時が解消期限

相場の変動(余力の回復)では解消しません

解消方法

① 未解消金額以上の入金

② 建玉の一部または全部を返済して充当
※ 返済建玉代金の30%分が追加保証金の解消に充てられます。

①または②を実施いただき未解消金額が「0」になると、追加保証金は解消されます。

追加保証金を期限までに解消されなかった場合、当社は任意にお客様に事前に通知することなく、
お客様の信用取引口座またはライト信用取引口座における全ての信用建玉をコール手数料(※)で強制決済いたします。

(※)コール手数料（約定代金×1.32%（税込）・最低手数料：2,200円（税込））

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

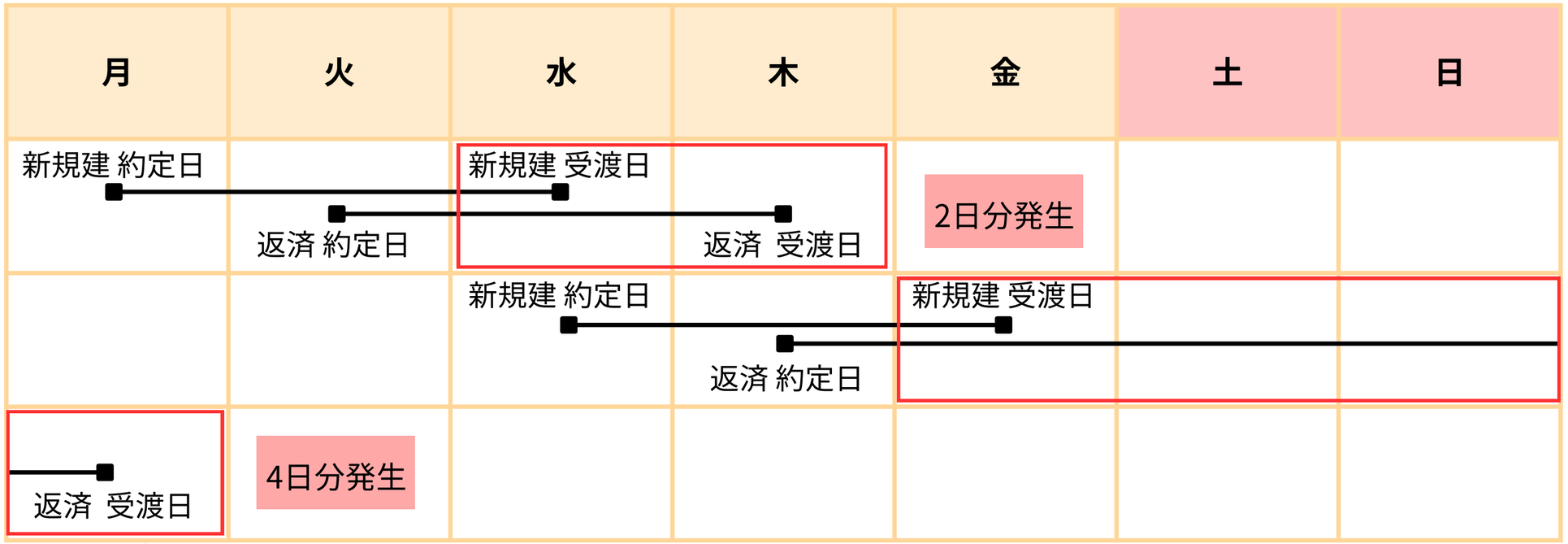
リスク2 保有期間に応じた諸経費の発生

毎日発生　保有日数に応じた諸経費・**受渡日をもとに計算**　※受渡日…約定日から2営業日後

【買建】買方金利：証券会社から買付資金を借りる際に発生（制度信用 年率2.30% /一般信用 年率2.75%）

【売建】貸株料：証券会社から株を借りるための借り賃として発生（制度信用 年率1.10% ）

保有日数の計算には、土日祝（+市場の非営業日）も含まれる！
非営業日が連続するゴールデンウィークや年末年始は要注意



Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

リスク2 保有期間に応じた諸経費の発生

1か月ごとに発生

信用取引管理料：新規約定日から1ヵ月目ごとの応当日を経過する度に発生
（休日の場合は前営業日）



応当日が非営業日の場合は、前営業日になるため要注意

1株につき11銭（税込）
最低110円～最高1,100円（税込）

まとめ

① 追加保証金（ついかほしょうきん）は、保証金預託率が20%を切った状態で大引けを迎えると発生
発生した時点から30%まで戻すための金額が未解消金額として請求される

② 買方金利・貸株料は、保有日数に応じて発生する諸経費で、土日も計算に含まれる
日計りではない取引で木曜日または金曜日に返済する場合は土日分の買方金利・貸株料発生が確定

③ 信用取引管理料は、新規建て後1ヵ月ごとの応当日を経過するたびに発生
応当日が非営業日の場合は前営業日に繰り上がるため要注意

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

リスク3 返済期日の繰り上げ・設定



制度信用取引 / 一般信用取引の返済期日

制度信用取引は返済期限が最長**6ヵ月**

一般信用取引は返済期限が原則**無期限**

株式分割等が行われた場合は、制度信用取引と一般信用取引で取り扱いが異なる

【制度信用取引】

株式分割・併合等により単元未満株（端株）が発生する場合は、
返済期日が当該コーポレートアクションの権利付最終日に繰り上がります。(※)

コーポレートアクション…有価証券を発行している企業の財務上の意思決定株式分割、株式併合、株式移転・交換、合併等が該当

例1）9月28日を権利付最終日として1：3の株式分割が発生
⇒ 100株：300株の分割となるため返済期日は変更なし

例2）9月28日を権利付き最終日として1：1.5の株式交換が発生
⇒100株：**150株で**単元未満株が発生する比率のため返済期日は9月28日に繰り上がる

(※)今後、仕様が変更となる場合がございます

【一般信用取引】

株式分割・併合等のコーポレートアクションの権利付最終日が返済期日として設定されます。

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.



【買建・空売り特有】
コスト/諸経費の発生・リスク

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

リスク4【買建て】名義書換料の発生

権利確定ごとに発生　**※買建玉のみ発生**

名義書換料：買建玉を保有したまま、権利付最終日をまたぐと発生



株主優待・配当金の権利確定だけではない！

株式分割等のコーポレートアクション・臨時株主総会・各企業による総株主通知請求などの権利確定日も当諸経費の発生対象に！

低位株(株価が小さい銘柄)で、保有株数が多い場合は特に要注意！
20,000株の場合は、200単元×55円= 11,000円の名義書換料が発生！

売買単位あたり55円（税込）
ETF/ETNは売買単位あたり5.5円（税込）

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

リスク4 【空売り】逆日歩の発生

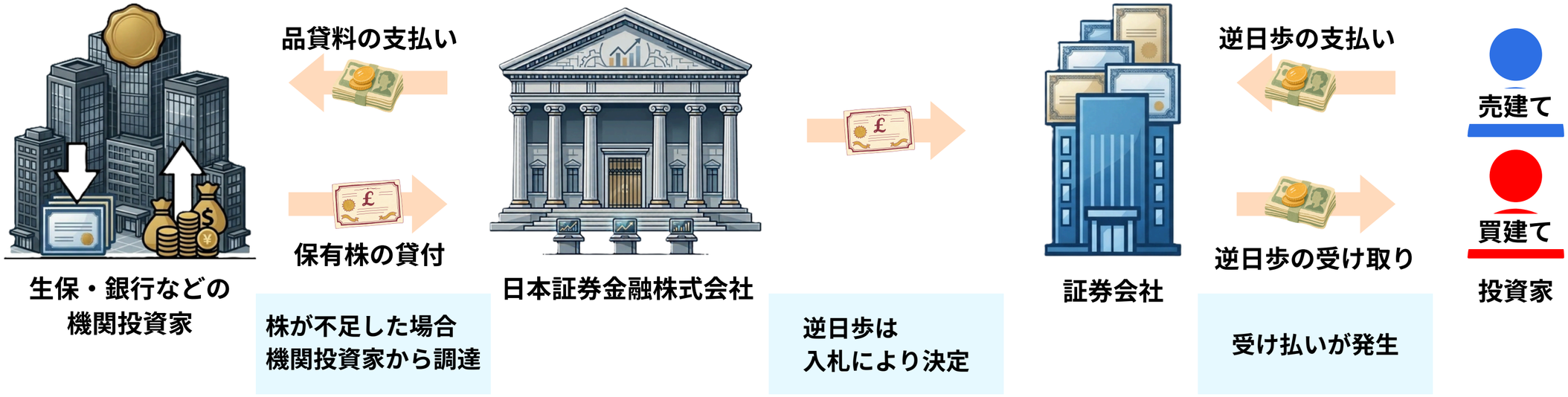
（ぎゃくひぶ）

株不足になると発生

※制度信用取引の空売りは支払いが発生

※日計り取引の場合は発生しません

逆日歩：売建株が買建株を超過して株不足が発生した場合の不足分を、機関投資家等から調達する際の借り賃
空売りの建玉を保有している投資家が**支払い**、買建玉を保有している投資家が受け取る



株主優待の権利付最終日近くなど、株式が不足しやすい場合は、
逆日歩が高額になる可能性が！

例）2026/9/28（月）
（2226）湖池屋1株あたり75.2円の逆日歩が発生

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

リスク5【空売り】配当落ち調整金の支払い

配当の権利付き最終日をまたぐと発生

※制度信用取引の空売りは支払いが発生

配当落ち調整金：買建玉もしくは売建玉を保有したまま、権利付最終日をまたぐと発生
配当金の満額から15.315%(※)を引いた額を買建ては受け取り・空売りは支払い
(※)所得税･復興特別所得税相当分

受け払いは配当金交付日(※)の3営業日以降のため、忘れた頃に「支払いが発生している！」となることも
(※)権利確定後から約2～3か月後

まとめ

① 買建ての場合は、買建玉を保有したまま権利付最終日をまたぐと発生する「名義書換料」に要注意

② 逆日歩は売建株が買建株を超過して株不足が発生した場合に発生
信用残高で売り株数と買い株数を確認することがポイントになる可能性が！

③ 売建玉を保有したまま、権利付最終日をまたぐと「配当落調整金」の支払いが発生
支払いは約2～3ヵ月後と、期間が空くため注意

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

本動画のまとめ

特徴

空売り

レバレッジ：約3.3倍(※)
資金以上の取引が可能

(※)ライト信用の場合は1倍

保有株を有効活用して
回転売買＆長期保有



コスト・リスク

逆日歩　配当落調整金

信用取引での損失拡大

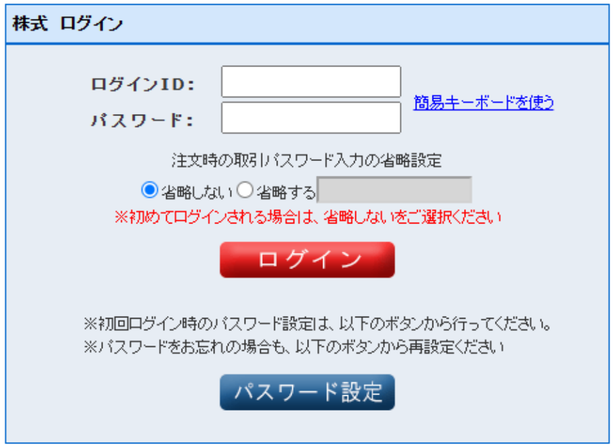
信用取引管理料
名義書き換え料

※ 空売りは、配当落調整金・逆日歩等の支払いが発生する可能性がございます。
※ 信用取引は、手元資金以上の損失が発生する場合がございます。また、空売りは株価の上限がないため
※ 当社でリスク管理の観点から過度な取引であると判断した場合、お客様へのヒアリングや取引の制限を行う場合がありますのでご留意ください。

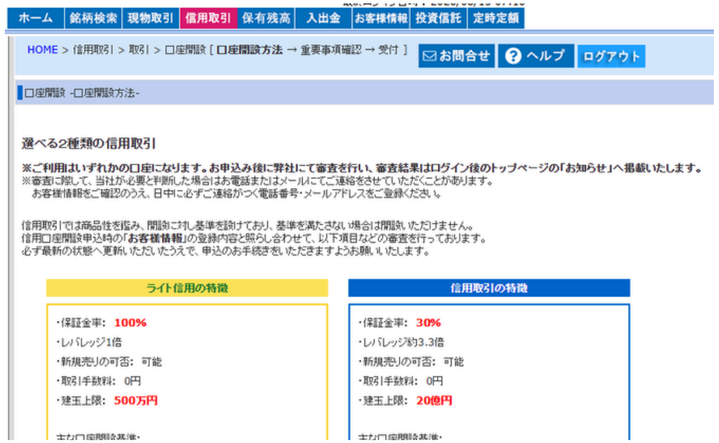
Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

信用取引口座の申し込み方法

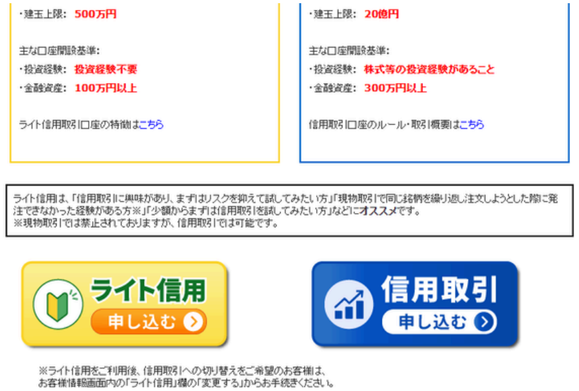
①NEOTRADE W にログイン



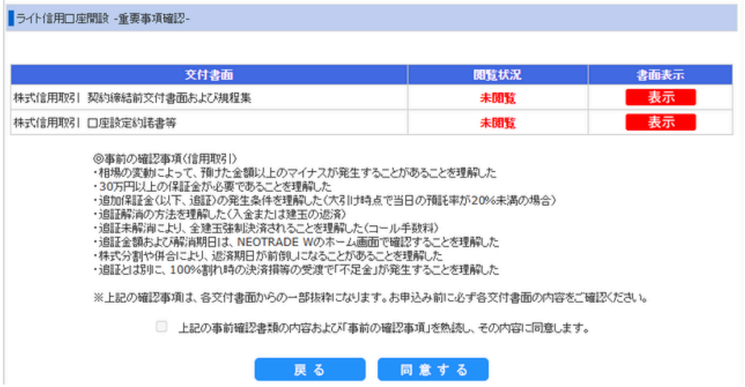
②「信用取引」をクリック



③開設したい口座の「申込ボタン」をクリック



④「表示」をクリックして各書面を確認後、チェックを入れて「同意する」をクリック



※当社の証券口座をお持ちでない場合は、証券総合口座の開設が必要です。
本動画の概要欄に口座開設ページのURLを貼付しております。

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

信用取引の基本から具体的な情報まで網羅！





詳細は概要欄をCheck！

Copyright © 2026 SBI Neotrade Securities Co., Ltd. All Rights Reserved.

「ＳＢＩネオトレード証券」で検索しご確認ください。

ホームページアドレス
https://www.sbineotrade.jp/

SBIネオトレード証券のWebサイトに記載されている金融商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく必要があります。また、価格の変動等により損失が生じるおそれがあるほか、商品によっては投資元本を超える損失が発生することがあります。商品毎に手数料等およびリスクは異なります。各商品の投資にかかる手数料およびリスクについては、当社Webサイトに記載の「リスクについて」または契約締結前交付書面等でご確認ください。

【信用取引に関するリスクおよび手数料等について】
・信用取引（以下、用語の使い分けをしていない限り、信用取引および「ライト信用取引」の両者を合わせて「信用取引」といいます。）は、株価の変動等により、元本損失を生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差し入れた保証金額を上回るおそれがあります。
・信用取引に係る取引手数料は0円（無料）ですが、買方金利、貸株料、品貸料（逆日歩）、信用取引管理料、信用取引名義書換料等の諸経費が別途かかります。
・信用取引の委託保証金は最低30万円、取引額の30％以上（「ライト信用取引」は100％）が必要です。
・信用取引では、保有していない株式を借りて売却し、将来買い戻して返済する売建（空売り）が可能です。売建は、株価の値下がりを見込んで利益を得ることを目的とするため、買建とは異なるリスクがあります。株価が予想に反して上昇した場合に損失が拡大しますが、株価は上限が定められていない為、売建による損失は理論上無制限です。そのため、保証金を上回る損失が発生する可能性があり、「ライト信用取引」の場合においても、追加保証金の差し入れが必要となる場合があります。さらに、売建では株式を借りるための貸株料に加えて、需給状況により逆日歩（品貸料）が発生する可能性があり、想定以上にコストが膨らむ場合があります。売建は価格変動リスクや制度上の仕組みを十分に理解した上でご利用ください。

・お客様ご自身の資産状況や投資目的およびリスク許容度に照らして適切な判断のもとでお取引いただくようお願いいたします。詳細につきましては、契約締結前交付書面および信用取引のルール・概要ページ（https://www.sbineotrade.jp/margin/outline/）をご覧ください。

□リスクについて
https://www.sbineotrade.jp/notes/FIEA.html

□契約締結前交付書面
https://www.sbineotrade.jp/stock/document/

商号等　株式会社SBIネオトレード証券　金融商品取引業者、商品先物取引業者
登録番号　関東財務局長（金商）第8号
加入協会　日本証券業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人　日本金融サービス仲介業協会
一般社団法人　金融先物取引業協会